



## 平成 18 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 8 月 1 日

上場会社名 リオン株式会社  
 コード番号 6823  
 (URL <http://www.rion.co.jp/>)

上場取引所 東  
 本社所在都道府県  
 東京都

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 井上清恆  
 問合せ先責任者 役職名 取締役管理統括部長 氏名 清水健一

TEL (042)359-7834

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 ・法人税等の計上基準、その他影響額が軽微なものにつき、一部簡便的な方法を採用しております。  
 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 6 月 30 日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第1四半期	4,439	3.7	317	222.6	308	236.1	187	418.6
17年3月期第1四半期	4,281	0.9	98	-	91	-	36	-
(参考)17年3月期	18,540	2.9	828	20.9	672	23.8	354	0.3

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第1四半期	18	92	18	31
17年3月期第1四半期	3	64	3	54
(参考)17年3月期	33	23	32	31

(注) 売上高、営業利益、経常利益、四半期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

#### (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第1四半期	24,376	9,136	37.5	924	03
17年3月期第1四半期	23,951	8,785	36.7	888	16
(参考)17年3月期	23,543	9,110	38.7	918	74

### 3. 平成 18 年 3 月期の連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

中間業績、通期業績につきましては平成 17 年 5 月に発表いたしました業績予想を変更していません。

(参考) 平成 17 年 5 月発表の業績予想

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	9,450	260	150
通期	19,000	700	370

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 37円 42銭

\*上記の予想は現時点で入手可能な情報にもとづき算出したものであり、実際の業績はさまざまな要因により異なる結果となる可能性があります。

## [ 第 1 四半期連結業績に関する定性的情報等 ]

### 1 . 経営成績

当連結会計年度第 1 四半期の販売概況につきましては、補聴器事業において、前年度に発売したオーダーメイド補聴器の S シリーズ、E シリーズが引き続き好調に売上を伸ばすことができました。5 月には世界初となる「防水型デジタルオーダーメイド補聴器」を発売し、この新製品を核として他社製品との差別化をはかり、販売の拡大に努めてまいります。また、平成 16 年 4 月より開始したスイスのフォナック社との販売提携につきましては、両社協議の結果、販売戦略を一致させ続けることが困難となったため、本年 6 月末日をもちまして販売契約を終了いたしました。なお、この販売契約終了による当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

医用検査機器事業におきましては、他社への O E M 供給を視野にいたしたオーディオメータの新製品を 6 月に発売するなど、オーディオメータ、新生児聴覚検査用機器（誘発反応検査装置）及び電子カルテ関連製品の拡販に努力してまいりました。しかしながら、医療機関の経営状況は依然として厳しく、病院・開業医の新規開業件数も予想を下回ったため、売上高は前年同四半期を上回ることができませんでした。

音響・振動計測器事業につきましては、自動車、鉄鋼などの基幹産業における設備投資に支えられ、さらに新幹線の騒音を測定するアレーマイクロホンシステムなどの受注により、売上は比較的堅調に推移いたしました。海外市場におきましても、東南アジアを中心に順調な売れ行きを示し、好調であった前年同四半期を上回る売上高を確保することができました。新製品では、音響や振動などの波形を記録する「4 チャンネルデータレコーダ」を発売し、順調な滑り出しを見せております。

微粒子計測器事業につきましては、国内のデジタル家電を基軸とした半導体関連産業での設備投資にやや翳りが見られるものの、中国、韓国などのアジア市場において液中微粒子計を中心に売上を伸ばすことができました。

以上の結果、売上高は 44 億 3,901 万円（対前年同四半期比 3.7% 増）となりました。利益面では、テレビコマーシャル等の販売費の執行時期が第 2 四半期へずれ込んだ結果、当第 1 四半期の営業利益は 3 億 1,741 万円（対前年同四半期比 222.6% 増）、経常利益は 3 億 860 万円（対前年同四半期比 236.1% 増）、四半期純利益は 1 億 8,712 万円（対前年同四半期比 418.6% 増）と大幅な増益になりました。

### 2 . 財政状態

当連結会計年度第 1 四半期における資産の部につきましては、合計で 243 億 7,625 万円となり、前連結会計年度末に比べて 8 億 3,267 万円増加いたしました。また負債の部につきましても、前連結会計年度末に比べて 8 億 613 万円増加し、152 億 3,926 万円となりました。その主な内訳は、賞与の支払に充てるために金融機関からの借入れを実行したことによる現金及び預金と短期借入金の増加であります。資本の部につきましては、前連結会計年度末に比べて 2,653 万円増加し、91 億 3,698 万円となりました。

〔添付資料〕

## 1. (要約) 四半期連結貸借対照表

区分	前連結第1四半期末 (平成16年6月30日現在)		当連結第1四半期末 (平成17年6月30日現在)		【参考】前連結会計年度末 (平成17年3月31日現在)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
<b>(資産の部)</b>						
流動資産						
1 現金及び預金	1,877,741		2,247,843		1,233,845	
2 受取手形及び売掛金	4,849,294		4,760,535		4,908,471	
3 たな卸資産	3,677,960		3,715,915		3,636,964	
4 その他	1,053,580		1,105,892		1,152,585	
貸倒引当金	12,050		57,809		81,993	
流動資産合計	11,446,526	47.8	11,772,378	48.3	10,849,873	46.1
固定資産						
1 有形固定資産	10,298,268		10,320,098		10,370,244	
2 無形固定資産	380,496		311,833		338,223	
3 投資その他の資産	1,827,708		1,980,489		1,993,782	
貸倒引当金	1,233		8,545		8,545	
固定資産合計	12,505,239	52.2	12,603,875	51.7	12,693,704	53.9
資産合計	23,951,765	100.0	24,376,253	100.0	23,543,578	100.0
<b>(負債の部)</b>						
流動負債						
1 支払手形及び買掛金	1,451,199		1,194,533		1,219,435	
2 一年以内償還予定社債	100,000		200,000		200,000	
3 短期借入金	2,501,262		2,794,628		2,338,994	
4 その他	1,401,589		1,456,658		1,508,863	
流動負債合計	5,454,051	22.8	5,645,820	23.2	5,267,292	22.4
固定負債						
1 社債	350,000		600,000		600,000	
2 長期借入金	4,882,881		4,385,118		4,003,102	
3 その他	4,479,191		4,608,326		4,562,732	
固定負債合計	9,712,072	40.5	9,593,444	39.3	9,165,834	38.9
負債合計	15,166,123	63.3	15,239,265	62.5	14,433,127	61.3
<b>(少数株主持分)</b>						
少数株主持分	-	-	-	-	-	-
<b>(資本の部)</b>						
資本金	1,194,400	5.0	1,194,400	4.9	1,194,400	5.0
資本剰余金	1,618,490	6.8	1,618,490	6.6	1,618,490	6.9
利益剰余金	2,834,835	11.8	3,186,035	13.1	3,152,763	13.4
土地再評価差額金	3,036,599	12.7	3,036,599	12.5	3,036,599	12.9
その他有価証券 評価差額金	106,338	0.4	107,181	0.4	114,077	0.5
為替換算調整勘定	714	0.0	481	0.0	5	0.0
自己株式	4,307	0.0	6,200	0.0	5,886	0.0
資本合計	8,785,641	36.7	9,136,988	37.5	9,110,450	38.7
負債、少数株主持分 及び資本合計	23,951,765	100.0	24,376,253	100.0	23,543,578	100.0

2.(要約)四半期連結損益計算書

区 分	前連結第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)		当連結第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)		【参考】前連結会計年度 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	
	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)	金額(千円)	百分比 (%)
売上高	4,281,603	100.0	4,439,015	100.0	18,540,848	100.0
売上原価	2,442,501	57.0	2,477,906	55.8	10,529,623	56.8
売上総利益	1,839,101	43.0	1,961,108	44.2	8,011,225	43.2
販売費及び一般管理費	1,740,699	40.7	1,643,693	37.0	7,183,101	38.7
営業利益	98,401	2.3	317,415	7.2	828,124	4.5
営業外収益						
1 受取利息 及び受取配当金	8,274		11,062		21,431	
2 その他	35,573		35,105		125,439	
営業外費用						
1 支払利息	29,708		26,217		121,259	
2 その他	20,726		28,757		181,196	
経常利益	91,815	2.1	308,608	7.0	672,541	3.6
特別利益	1,085		24,500		1,504	
特別損失	1,691		2,273		21,605	
税金等調整前 四半期(当期)純利益	91,208	2.1	330,835	7.5	652,439	3.5
税金費用	55,127	1.3	143,709	3.3	298,430	1.6
四半期(当期)純利益	36,081	0.8	187,125	4.2	354,008	1.9